

名古屋国際会議場開館25周年記念事業

名古屋国際会議場 1991
名古屋ごみ常設展示場 2005
愛・地球博 2005
2010 COP10生物多様性条約第10回締約国会議
2014 ESDユネスコ世界会議
2016 IAIA16国際影響評価学会年次大会

シンポジウム

次代につなぐ環境 あいち・なごやの取り組み

愛・地球博10周年、COP10から5年、ESDから1年。環境のこれからを考える。

「藤前干潟の保全とゴミ減量」、「愛・地球博と海上の森」、そして「COP10」や「ESDユネスコ会議」。愛知・名古屋が果たしてきた役割と成果を振り返りながら、いま大きな変化を遂げつつある環境と私たちの社会を見つめるイベントです。市民と専門家が集うこの機会に、ぜひお気軽にご参加ください。

2015年 **11/3** 火・祝 13:00~17:30
(受付12:30~)

名古屋国際会議場 1号館4階 レセプションホール

アクセス：地下鉄名港線「日比野駅」、または名城線「西高蔵駅」徒歩5分。※公共交通機関をご利用ください。

主催：名古屋国際会議場(指定管理者：コングレ・名古屋観光コンベンションビューロー・コンソーシアム)

共催：中日新聞社、IAIA16大会実行委員会

後援：環境省中部地方環境事務所、愛知県、名古屋市

協力：なごや環境大学、名古屋学院大学

プログラム

■総合司会

飯尾 歩氏 (中日新聞社名古屋本社 論説委員)

杉山 範子氏 (名古屋大学大学院環境学研究科 特任准教授)

第1部 ■基調講演

「環境問題の変遷と背景：経済発展 vs 汚染から、社会高齢脆弱化 vs 気候変動・災害まで」

林 良嗣氏 (名古屋大学 持続的共発展教育研究センター長・教授、ローマクラブ正会員)

■あいち・なごやの取り組みをふりかえる

「愛・地球博、COP10がもたらしたもの」 稲垣 隆司氏 (岐阜薬科大学学長・元愛知県副知事)

「都市の成熟化と環境問題—名古屋の歩み50年—」 加藤 正嗣氏 (元名古屋市環境局長)

第2部 ■市民と産学官をつなぐ—ネットワーキングセッション

進行：古澤 礼太氏 (中部大学中部高等学術研究所 国際ESDセンター 准教授)

ポスター展示発表 (出展：NPO、市民、企業、行政、学会、大学)

第3部 ■あいち・なごや—環境の未来 パネルディスカッション

原科 幸彦氏 (千葉商科大学 政策情報学部長、国際影響評価学会年次大会IAIA16実行委員長)

福井 弘道氏 (中部大学 中部高等学術研究所所長 国際GISセンター長 教授)

原田さとみ氏 (エンカル・ベネロープ代表取締役、フェアトレード名古屋ネットワークFTNN代表、JICA中部オフィシャルサポーター)

参加
無料

締切：10/30(金)

シンポジウム登壇者

中日新聞社名古屋本社 論説委員

飯尾 歩氏

愛知県津島市生まれ。1985年中日新聞社入社。87年岐阜総局、94年生活部生活がいざい班、97年廃棄物キャンペーン「どうするごみ列島」取材班、99年東京本社「21世紀工房」などを経て、2002年3月から現職。環境と農業を主に担当。



総合司会

名古屋大学 持続的共発展教育研究センター長・教授
ローマクラブ正会員

林 良嗣氏

「少子高齢時代のスマートシュリンク」を研究、啓発する。ローマクラブ正会員、世界交通学会の会長、日本工学アカデミー理事などを務める。著書に「都市のクオリティストック」「レジリエンスと地域創生」など多数。



千葉商科大学 政策情報学部長
国際影響評価学会年次大会IAIA16実行委員長

原科幸彦氏

1969年東京工業大学卒。工学博士。同助教授、教授などを経て2012年定年退職(名誉教授)。千葉商科大学政策情報学部教授。専門は社会学、参加と合意形成研究。日本計画行政学会会長、国際影響評価学会(IAIA)会長などを歴任。



名古屋大学大学院環境学研究科 特任准教授

杉山範子氏

名古屋大学大学院環境学研究科助教、ベルリン自由大学環境政策研究所客員研究員、名古屋大学国際環境人材育成プログラム特任准教授を経て現職。地域気候政策・エネルギー政策を研究。博士(環境学)。気象予報士。



総合司会

岐阜薬科大学学長
元愛知県副知事

稲垣隆司氏

岐阜薬科大学、国立公衆衛生院修了後、愛知県に入庁。異職時代は環境保全全般を担当し、2004年から環境部長、2006年から副知事(2010年退任)を歴任。その間、中央環境審議会委員等を務め、2015年4月から現職。



中部大学 中部高等学術研究所所長
国際GISセンター長 教授

福井弘道氏

名古屋大学大学院修了、シンクタンク、慶応義塾大学を経て、2011年から現職。環境創造研究センター理事長。専門は地球環境学、国土学、空間情報科学で、「デジタルアース」の構築とその環境や災害等への応用に取り組む。



中部大学 中部高等学術研究所
国際ESDセンター 准教授

古澤礼太氏

名古屋大学大学院文学研究科比較人文学講座博士後期課程満期退学。国連大学認定ESD地域拠点「中部ESD拠点(RCE Chubu)」事務局長。



第2部進行

元名古屋市長

加藤正嗣氏

世界デザイン博覧会(1989)、ごみ非常事態宣言(1999)、愛・地球博(2005)、なごや環境大学(2005～)、2050なごや戦略ー水の環・低炭素都市・生物多様性の3点セット(2009/2010)、生物多様性条約COP10(2010)等に参加。



エンカル・ベネロープ代表取締役
フェアトレード名古屋ネットワークFTNN代表
JICA中部オフィシャルサポーター

原田さとみ氏

1987年モデルデビュー後、東海圏を中心にタレントとして活動。パリ留学を経て、名古屋にて洋服のお店を経営。その後、エンカル・ベネロープ(株)設立し、名古屋テレビ塔1階にフェアトレード&エンカル・ファッションのセレクトショップ「エンカル・ベネロープTV TOWER」を経営。



申込方法

参加ご希望の方は、電話、メールあるいはFAXにて、①郵便番号・住所 ②氏名(ふりがな) ③人数 ④連絡先(TEL、FAX、Eメールアドレス)をご記入の上、お申込みください。参加受付完了の返信はいたしません。当日会場へおこください。

FAXにてお申込みの方

以下の申込みフォームにご記入の上、下記宛に送信してください。

FAX(052)683-7777

名古屋国際会議場開館25周年記念事業

シンポジウム「次代につなぐ環境～あいち・なごやの取り組み」

11月3日(火・祝) 13:00(受付12:30)

①郵便番号・住所 -

②氏名(ふりがな)

③人数

名

④連絡先 TEL () - FAX () -

Eメールアドレス @

お申込み・お問合せ

名古屋国際会議場 自主事業係

TEL(052)683-7711 [平日・土日9:00~17:00] FAX(052)683-7777
E-mail nccjishu@nagoya-congress-center.jp 締切:10/30(金)

※ご登録いただいた個人情報は、名古屋国際会議場の自主事業の運営準備の目的以外での使用はいたしません。また、必要なセキュリティ対策を講じ、厳重に管理いたします。
※本誌は、古紙パルプを含む再生紙を使用しています。

名古屋国際会議場開館25周年記念事業
シンポジウム

「次代につなぐ環境～あいち・なごやの取り組み」

“市民と産学官をつなぐーネットワークング・セッション”
発表ポスターを募集します！

- 標記シンポジウムの開催にあわせて、市民・企業・学校団体などの皆さまによる環境活動の成果を発表いただくポスターを募集します。
- 当日はポスターセッションの前後に、環境分野の専門家による基調講演とプレゼンが行われ、環境に関する最新の話題や地域における取り組みが紹介されます。
- この機会に、日頃の活動や調査の成果をアピールいただき、更に活動のネットワークを広げてみませんか。～既発表のものでもOK。ぜひお気軽にご応募ください～

- 日 時： 11月3日(文化の日) 設置時間 11:00～13:00 搬出時間 17:30
- 会 場： 名古屋国際会議場 1号館4階 レセプションホール
(名古屋市熱田区熱田西町1-1) <http://www.nagoya-congress-center.jp/>
- 交 通： 地下鉄名港線「日比野」より徒歩約5分
または、名城線「西高蔵」より徒歩約5分 *公共交通機関をご利用ください。
- 対 象： 個人、グループ、NPO、企業、行政機関、学術団体、学校団体等
*名古屋市外からの応募も歓迎いたします。
- 申 込： 裏面にご記入のうえ、ファクスにてお申込みください。
必要事項をメールに記載のうえ送信いただいても結構です。(ポスターは当日ご持参ください)
- 締 切： 10月30日(金) ※先着順 (募集20～30件程度)

* 出展は無料です。

* 応募詳細はウラ面をご覧ください。

主催：名古屋国際会議場(指定管理者:コングレ・名古屋観光コンベンションビューロー・コンソーシアム)

共催：中日新聞社、IAIA16大会実行委員会

後援：環境省中部地方環境事務所、愛知県、名古屋市

協力：なごや環境大学、名古屋学院大学

「次代につなぐ環境～あいち・なごやの取り組み」
シンポジウム登壇者

総司会： 飯尾 歩 氏 (中日新聞社名古屋本社 論説委員)
杉山 範子 氏 (名古屋大学大学院環境学研究科 特任准教授)

基調講演： 林 良嗣 氏 (名古屋大学 持続的共発展教育研究センター長・教授、ローマクラブ正会員)

講 演： 稲垣隆司 氏 (岐阜薬科大学学長・元愛知県副知事)
加藤正嗣 氏 (元名古屋市環境局長)

原科幸彦 氏 (千葉商科大学 政策情報学部長、IAIA16大会長)
福井弘道 氏 (中部大学 教授 中部高等学術研究所所長)
原田さとみ 氏
(エシカル・ベネロープ代表取締役、フェアトレード名古屋ネットワーク代表)

ポスターセッション進行：
古澤礼太 氏 (中部大学 国際ESDセンター 准教授)

発表ポスターの出展について

□ 発表方法

ポスター展示場所にて、発表時間(14:40-15:40)において、展示内容の説明や、来場者との質疑応答、ディスカッションなどを行っていただきます。

□ ショートプレゼンテーション

代表者の方には、セッション冒頭において1分間の内容紹介を壇上より行っていただきます。

□ 発表内容

環境に関する活動・調査等であれば、特に内容は問いません。(既発表のものを展示いただいてもOKです)

□ 作成・展示

- ・ポスターサイズに規定はありません。
- ・展示パネルの大きさは、縦2100mm×横900mmです。
- ・模造紙(縦1091mm×横788mm)、A0版(縦1189mm×横841mm)、B1版(縦1030mm×横728mm)程度であれば、小サイズでの複数展示もできます。
- ・判読しやすい文字サイズ(例:32pt以上)がおすすめです

□ 搬入・搬出

- ・当日お持込みいただき(11:00-13:00)、主催者用意の画鋏にてパネルに貼付ください。
- ・シンポジウム終了後(17:30以降)にお持ち帰りください。

□ 参加・出展は無料です。

(ポスター作成、搬入出等に関する諸経費はご負担願います)

□ お問合せ・お申込み

〒456-0036名古屋市熱田区熱田西町1-1
名古屋国際会議場 自主事業係
TEL:052-683-7711 FAX:052-683-7777
MAIL: nccjishu@nagoya-congress-center.jp

▼ファクスで本紙をお送りください。

下記の記載事項をメールで送信頂いても結構です。(個人情報、厳重管理のもと当自主事業の準備運営の目的以外での使用はいたしません)



交通アクセス

●名古屋駅 (東海道新幹線/JR線/名鉄線/近鉄線)

タクシー 名古屋駅 → 名古屋国際会議場
約20分

地下鉄 名古屋駅 → 東山線「栄」 → 桜通線「久屋大通」 → のりかえ

約20分 → 名港線 名城線(左回り)「日比野」下車 → 徒歩 約5分 → 名古屋国際会議場

※公共交通機関をご利用ください。

出展者名	(個人または団体名) (当日参加人数 人)
連絡先住所	〒 (代表者氏名)
TEL / FAX / MAIL	TEL () - FAX () - MAIL
出展タイトル	
主な展示内容	(簡単にご記入ください)

※このお申込みにより、シンポジウム「次代につなぐ環境～あいち・なごやの取り組み」にもご参加いただけます。